

『居酒屋ぼったくり おかわり!』

秋川 滝美 著 アルファポリス (分類:Fア)

東京下町にひっそりとある居酒屋「ぼったくり」。そこには旨い酒と美味しい料理、そして今時珍しい義理人情がある…。旨いものと人々のふれあいを描いた短編連作小説の番外編。『小説家になろう』掲載を加筆改稿。



『あたしたち、海へ』 井上 荒野 著 新潮社

(分類:Fイ)

楽しいことはいつでも、三人一緒のはずだった。クラスであれが始まるまでは…。大人には見えない、少女たちの孤独な魂にそっと寄り添う物語。『小説新潮』掲載を改題し書籍化。



『世界が僕らを嫌っても』 片山 恭一 著 河出書房新社

(分類:Fカ)

父による母殺しの十字架を背負うサヤ、性同一性障害のタシケ、父親の非業の死で言葉を失ったクチナシ。三人の偶然の出会いから運命の歯車が動き出し…。「世界の中心で、愛をさけぶ」著者がおくる、奇跡の出会いと感動の物語。



『信長、天を墮とす』 木下 昌輝 著 幻冬舎

(分類:Fキ)

敵将への嫉妬、家臣に対する猜疑心、消えない自己不信。神を目指した戦国乱世の稀代の風雲児は、あまりにも人間臭い男だった…。新たな織田信長像を活写する。「信長、天が誅する」も同時刊行。『小説幻冬』掲載を書籍化。



『桃源』 黒川 博行 著 集英社

(分類:Fク)

沖縄の互助組織、模合で集めた金を持ち逃げした男・比嘉の行方を追う大阪府警泉尾署の刑事、新垣と上坂。2人が辿り着いたのは、トレジャーハントへの出資詐欺で…。警察捜査小説。『小説すばる』連載を改題・加筆し単行本化。



『勿忘草の咲く町で 安曇野診療記』 夏川 草介 著 KADOKAWA (分類:Fナ)

命の尊厳とは何か? 高齢の患者が多い地方の小規模病院で、答えのない問いに必死で向き合う若き研修医と看護師の奮闘を描いた連作短編集。『小説野性時代』掲載に書き下ろしを加えて書籍化。



『わが殿 上・下』 畠中 恵 著 文藝春秋 (分類:Fハ)

織田信長に勝るとも劣らない才気を放つ大野藩主・土井利忠。「わが殿」に惚れ込んだ七郎右衛門は、無理難題を一手に引き受け…。幕末痛快小説。『福井新聞』『宇部日報』ほか掲載を書籍化。



『魔法使いと最後の事件』 東川 篤哉 著 文藝春秋 (分類:Fヒ)

オカルト雑誌に目をつけられ、八王子から姿を消したマリィ。小山田の手元にはマリィとの婚姻届が残され…。家政婦魔法使いのマリィと小山田刑事が難事件に挑むシリーズ、完結。『オール讀物』掲載に書きおろしを加え単行本化。



『老警』 古野 まほろ 著 KADOKAWA (分類:Fフ)

警察官の息子による小学校での「拡大自殺」。直後、その父は自らの命を以て詫びた。部下の自決を防げなかったキャリア女警の由香里は、犯人の純粹さと“ある陰謀”の先に、驚くべき真実を見つけ…。



『黒武御神火御殿 三島屋変調百物語六之続』

宮部 みゆき 著 毎日新聞出版 (分類:Fミ)

おちかに代わり、新たな聞き手は富次郎。再会した友が、一家離散の怖ろしい真相を語り始め…。心揺さぶる江戸怪談が、新章に突入。全4話を収録する。『毎日新聞』連載を単行本化。



『変半身(かわりみ)』 村田 沙耶香 著 筑摩書房 (分類:F ム)

演劇界の鬼才・松井周と練り上げた千久世島ワールドを舞台に、村田沙耶香が圧倒的イマジネーションで紡ぐ、新たな人類のための異形の〈創世記〉。『早稲田文学増刊女性号』掲載の中編「満潮」も併録。



『別れの季節 お鳥見女房 8』 諸田 玲子 著 新潮社 (分類:F モ)

黒船来航に大地震で世情は騒然。でも、あの人がいれば大丈夫。だが、時の流れは別れも連れてくることを珠世は思い知り…。不穏な時代を生き抜く人の知恵と日々の悦びを描く。人気シリーズふたたび。『小説新潮』掲載を書籍化。



『後家殺し』 山本 一力 著 小学館 (分類:F ヤ)

天保3年6月、森田座にて開かれた義太夫の小屋で、常吉は運命の女に出会い…。表題作をはじめ、「子別れ」「景清」など、落語の演題5編を大胆な解釈で小説化。『STORY BOX』ほか掲載を加筆し単行本化。



『論理仕掛けの奇談 有栖川有栖解説集』

有栖川 有栖 著 KADOKAWA (分類:902 ア)

有栖川有栖の作家デビュー30周年を記念したミステリ・ガイド。松本清張、アガサ・クリスティー、エラリー・クイーン、皆川博子らの名作を、本格ミステリのプロフェッショナルが愛を持って解説する。



『地獄の楽しみ方』 京極 夏彦 著 講談社 (分類:914 キ)

語彙を増やして使いこなすわざを身に着ければ、楽しい人生を送ることができる！地獄のようなこの世を生き抜くために、言葉の達人・京極夏彦が「語彙と思考」の関係をレクチャー。2019年に行われた特別授業を元に再構成。



新しく入った 児童図書・YA
(12/15) 予約受付いたします!

『おしょうがつかみさま』

おくはら ゆめ 作 大日本図書 (分類:Eオ)

お正月の神さまは、毎年毎年、姿を変えてやってくる。動物たちは、おうちをきれいに掃除して、しめ飾り、門松を飾って、お正月の神さまを呼びます。神さまは、どんな姿でやってくるのでしょうか…。(幼児～)



『しょうがくせいのおぼけずかん』

斉藤 洋 作 講談社 (分類:913サ)

かくれんぼうをしていると現れる、黒いマントの男の子。その子に誘われるままマントに隠れると…。「かくれんぼう」「ねぼうさそい」「みがわりおぼけ」など、小学生が考えたおぼけの話全8話を収録。(小学校低学年～)



『天保の虹 白狐魔記7』 斉藤 洋 作 偕成社 (分類:913サ)

江戸を訪れた白狐魔丸は、大泥棒・鼠小僧次郎吉と出会う。その後向かった大坂では、大塩平八郎が…。白駒山の仙人の弟子として修行したのち、人間に化けることが可能になった狐、白狐魔丸の人間探求の物語。(小学校中学年～)



『湊町の寅吉』 藤村 沙希 作 学研プラス (分類:913フ)

江戸時代の新潟湊。廻船問屋の息子の寅吉は、弟の文助といたずらをして遊ぶ毎日。しかし、質屋の金兵衛としたある約束から、湊祭りでは文助と芝居にいどむことになってしまい…。テンポのよい時代エンタメ小説。(小学校中学年～)



『名探偵コナン KODOMO 時事ワード 2020』

読売 KODOMO 新聞編集室 編 小学館 (分類:304メ)

『読売 KODOMO 新聞』連載の「おしえて! コナン時事ワード」に登場した言葉から、特に重要と思われる201ワードを厳選して、ジャンル別に解説。それぞれのジャンルの最後のページに「おさらいクイズ」つき。(小学校高学年～)

